

平成23年4月6日

各位

会社名 株式会社 大 和
 代表者名 取締役社長 宮 二 朗
 (コード番号: 8247 東証・大証第二部)
 問合せ先 専務取締役 経営戦略室長
 齊 藤 尚 善
 (TEL. 076-220-1100)

通期業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成23年1月14日に公表いたしました平成23年2月期(平成22年3月1日～平成23年2月28日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。
 また、下記のとおり特別損失を計上いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成23年2月期 通期連結業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	56,550	180	220	400	14円23銭
今回修正予想(B)	59,900	260	490	490	17円43銭
増減額(B-A)	3,350	80	270	90	-
増減率(%)	5.9	44.4	122.7	22.5	-
(ご参考) 前期実績(平成22年2月期)	70,048	△985	△378	△8,715	△309円94銭

2. 平成23年2月期 通期個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	53,650	300	170	400	14円23銭
今回修正予想(B)	55,950	570	480	120	4円27銭
増減額(B-A)	2,300	270	310	△280	-
増減率(%)	4.3	90.0	182.3	△70.0	-
(ご参考) 前期実績(平成22年2月期)	66,096	△587	△306	△8,897	△316円43銭

3. 通期業績予想修正の理由

(連結)

通期の売上高については、当社において下半期の存続3店舗の合計売上高が前年度を上回る等、比較的堅調に推移いたしました。利益面についても、売上動向と併せコスト削減の推進により改善した他、持分法適用関連会社の利益貢献もあり、結果、通期の売上高・営業利益・経常利益および当期純利益の予想を上方修正するものであります。

(個別)

通期の売上高・営業利益・経常利益については、連結業績予想修正と同様に上方修正するものであります。当期純利益については、下記のとおり特別損失（「4. 特別損失の計上」参照）を計上することといたしますので、予想を下方修正するものであります。

4. 特別損失の計上

当社は、石川県小松市に所有する旧小松店につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に則り回収可能価額を検討した結果、360百万円を減損損失として計上することといたします。

以 上